武豊町社会福祉協議会が地域の福祉情報をお届けします

わたしたちは、地域の人々のつながりを大切にし、一人ひとりの「ふだんの くらしの しあわせ」をともに追求します

たけとよのふくし

第151号
令和2年8月1日号

特集

助けられ上手って何？

あなたは「助けて」と言えますか？

- 役員紹介
- ボランティアセンターだより
- 地域の宝物紹介
- 地域包括支援センターだより
- ここちゃんリポート「多賀授産所」
- 武豊社協ヘルパーステーションだより
- 各種講座案内

今月の表紙　「もったいない」を「ありがとう」のもとに、みなさんにお願いした家庭で使っていない食料品の寄付。
みなさんからたくさんの思いやりをいただきました。

http://www.taketoyo-shakyo.com 武豊社協 検索

武豊町
社協 HP

この広報誌は、みなさまから寄せられた社会福祉協議会費を財源に作成しています。

編集発行：社会福祉法人武豊町社会福祉協議会　武豊町字長尾山２番地　電話 0569-73-3104　FAX 0569-73-8377

特集 助けられ上手って何？

あなたは、「助けて」と言えますか？

武豊町で、平成28年10月に行われた第2次武豊町地域福祉計画策定時のアンケート調査の一つ「近所に住む一人暮らしの高齢者、高齢者世帯、障がいのある方、子育て中の家族などで、困っている方に対して、日常生活上の支援について、あなたはどう考えますか」という設問に対して、「支援したいが、自分のことで精一杯でその余裕がない」が41.6%と最も高く、次いで「近所に住む人として、できる範囲で支援したい」(25.7%)、「支援したいが、何をすればよいかわからない」(15.2%) の順となっています。

この結果から、「できる範囲で支援したい人」と「支援の内容が分かれば支援する人」は、40.9%(町民の17,800人余)もみえることが分かります。

武豊町内でも今回の新型コロナウイルス感染症の対策により人づきあいが少なくなっている中、日頃からご近所に声をかけていたことで、異変に気付いてもらえて事無きを得た方がみえました。

この機会に自分のおつき合いについて考えてみませんか?

あなたのおつき合いの流儀を確認してみましょう!

以下の項目で「私もそう思う」に○、「そうは思わない」に×をつけて、○がいくつになるでしょう。

- ①自分や自分の家族のことは隠しておきたい……□
- ②自分のことがご近所で噂されるのはイヤ……□
- ③人に助けを求めるのは苦手だ……□
- ④人に迷惑をかけることだけは絶対にしたくない……□
- ⑤人のことはなるべく詮索しないようにしている……□
- ⑥誰か認知症だと気づいても、誰にも言わないようにしている……□
- ⑦困っている人にはお節介と言われない程度に関わる……□
- ⑧引きこもるのにも事情があるから無理にこじあけるべきでない……□
- ⑨お互いのプライバシーは十分に尊重し合うべきだと思う……□
- ⑩隣人とはあまり深入りせずほどほどのおつき合いを心がけている……□

【出典：住民流福祉総合研究所・木原孝久】

この確認テストは、平成30年11月に武豊町社会福祉協議会へ講演に来ていただいた**木原孝久住民流福祉総合研究所所長**が全国の講演会の参加者にテストされているものです。

多くの人が10個のうち7～9個○がつくため、これらが日本人のおつき合いの流儀の常識であると言えます。

自分が助けられる側となる場合、助けを求めると相手に迷惑や面倒をかけてしまう、助けてもらうためには自分や家族の事情を打ち明けなければならない、困りごとや弱みも知られてしまうと考えてしまいます。テストの①～④が「助けられる側」の気持ちに該当します。これらに○がつけば**「私のことはほっておいて」**と言っているようなものです。これでは、助けられません。

では、助けられ上手になるコツは?

○おとなりの方にあいさつをしてみましょう

○ご近所など身近な人と話してみましょう

○自分なりのSOSを発信してみましょう

例えば…「雨戸が開いてなかったら連絡してね。」

○困った時には「困った」、寂しい時には「寂しい」と自分の感情をストレートに言うのも大切です

例えば…「実は、困っているの…」

○自分の抱えている問題を話してみましょう

例えば…「妻が認知症で…」

○気軽に「助けて!」と言える相手を1人はつくりましょう

○自分に向けられた善意は素直に受け入れてみましょう

例えば…席を譲ってもらったら座りましょう

○助けられたら「すみません」ではなく「ありがとう」と声に出して伝えてみましょう

○普段から人に尽くしてみましょう

○自宅に他人を気軽に受入れてみましょう

プライバシーを気にし過ぎないようにしましょう

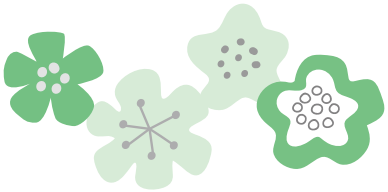
誰もが暮らしやすいまちづくりのために何か一つできることからはじめてみませんか?

武豊町社会福祉協議会　役員紹介

たけとよのふくし第145号で新役員の紹介をいたしましたが理事1名・評議員3名の変更がありましたのでご紹介させていただきます。

新理事（任期　令和2年6月18日～令和3年6月定時評議員会）
杉江　桂（教育関係の代表者）

新評議員（任期　令和2年5月28日～令和3年6月定時評議員会）
石川　亮（医療関係の代表者）
森下真次（教育関係の代表者）
永田基弘（経済団体の代表者）



新型コロナに負けない！ 健康川柳大募集

新型コロナウイルスにおける緊急事態宣言が解除されました。今までとは異なるコロナと共存する生活様式がはじまりましたが、まだまだ戸惑いもあり今までと同じ生活ができずストレスを抱えているというお話も伺っています。

そこで、地域のつながりや気持ちを分かち合うことを目的に**新型コロナに負けない「健康川柳」を募集**します。

作品条件　**「健康」「新型コロナウイルス」「つながり」をテーマ** に募集します。

参考句
- **コロナには 勝って妻には 負けている**
- **コロナ禍で 化粧を忘れ マスク顔**
- **手作りの マスクにこもる 人の情**

応募資格　町内在住、在勤、在学の方であればどなたでもご応募いただけます。

募集期間　**令和2年8月1日（土）～ 9月11日（金）**

応 募 先　次のいずれかの方法で、**必要事項をご記入の上、応募**してください。

①来　所：社会福祉協議会窓口へ持参ください。
　　閉所時は玄関右手にあるポストへ投函してください
②メール：info@taketoyo-shakyo.com（件名は「健康川柳募集」）
③郵　送：470-2392　武豊町字長尾山2番地
　　武豊町社会福祉協議会　宛
④F A X：0569-73-8377
⑤右記（QRコード）「応募フォーム」にて応募

応募フォーム

必要事項　1. 氏名　2. フリガナ　3. ペンネーム（任意）　4. 年齢　5. 川柳作品
※ペンネームを記入いただいた方はペンネームで掲載します。ペンネームのご記入がない場合にはご記入いただいた氏名で掲載します。

著作権・その他
- 応募作品は、自作で未発表のものに限ります。
- 応募作品の著作権、使用権（無償とする）、その他一切の権利は、社会福祉協議会に帰属するものとします。
- 作品は武豊町社会福祉協議会が発行している「たけとよのふくし」、ホームページに掲載します。また令和3年3月7日（日）開催予定の福祉まつりでも展示します。
ご記入いただいた個人情報は本会で厳重に管理し、上記以外に使用しません。

ボランティアセンターだより

ボランティアで 地域デビュー講座開講！

武豊町社会福祉協議会では、ボランティア活動に興味を持っていただくきっかけづくりとして以下のような体験講座を開催します。ぜひご参加ください。

回	日　時	内　容	場　所
第1回	10月6日（火） 9:30～12:00	**（座学）ボランティア ～はじめのいっぽ～** 講師：鈴木盈宏氏 （愛知県社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員長）	思いやりセンター
第2回	10月20日（火） 9:00～12:00	**（実地）武豊を知ろう！ ～ゆめころん乗車と散策～** 案内：観光ガイドボランティア協会 	町内 （集合場所：役場中庭）
第3回	11月10日（火） 9:30～12:00	**（見学）ごみ処理について考えよう** 講師：役場環境課 	エコプラザ
第4回	11月24日（火） 9:30～12:00	**（体験）そば打ち体験** 講師：ゆめすけ **（座学）講座の振り返り** 	中央公民館 調理実習室

定　員 20名

持ち物 筆記用具・第2回「ゆめころん運賃（100円）」・第4回「エプロン・ふきん・三角巾」

申込み締め切り 令和2年9月18日（金）

※お申込みは、原則としてすべての回にご参加いただける方とします。
※新型コロナウィルス感染症などの状況により中止・延期・変更となる場合があります。
※教室参加時のアルコール消毒、マスク着用、検温のご協力をお願いいたします。

たくさんの手作り雑巾と清拭タオルのご寄付をありがとうございました。

毎年「手作り雑巾と清拭タオル」の寄付を募り福祉施設へ寄贈させていただいています。

昨年までは、ボランティアセンター登録団体の皆様にお願いをして作成いただいておりましたが、今年はこの「たけとよのふくし」でも募集をさせていただきました。

普段は地域で様々な活動を行っている団体も新型コロナウイルス感染症の影響により通常の活動が休止となったため、「各々自宅でできる活動としてこの雑巾作り行いました。」と持って来ていただいた団体もありました。

また、武豊中学校の適応教室の皆さんからも授業で作成いただき、寄付していただきました。

7月末に集計したところ雑巾607枚清拭タオル340枚集まりました。この集まった雑巾、清拭タオルは、随時町内福祉施設・保育園へお届けします。ご協力いただいた皆さま本当にありがとうございました。

地域の宝物紹介 第十二回

通いの場が休止でも、ラジオ体操で集う

～3密を避けた町営住宅での介護予防～

このコーナーでは毎回「地域の宝物」と題して、地域福祉を支える居場所やサービス、人物等の紹介をしています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休止となった通いの場「おとなりカフェ よし子さん家」の関係者が6月より新たな介護予防に取り組み始めました。

同カフェは、空き家で行っている、子どもから高齢者まで誰もが集える通いの場でしたが、他の通いの場などと同様に開催できなくなりました。

家の中に閉じこもる方が増えてきたとの話もあり、何かできることはないかと、同カフェのボランティア佐藤敬子さん(68)たちは、町営住宅広場で、間隔をあけたラジオ体操を始めました。現在は、約9名の方が元気に体を動かしています。

参加者の高岡裕子さん(73)は「このような場が近所にあると気軽に参加できる。1週間に1回でも皆さんの元気な顔を見る機会ができるのでうれしい」と話していました。

佐藤さんは「こういう時期でも工夫してできることもある。自宅で一人で体操をしているという話も聞くが、みんなで行うと継続できる。少しでも多くの方に参加してほしい」と思いを話してくれました。

町営住宅 朝の体操広場

開催日時：毎週月曜日
9時～(10分程度)
※雨天の場合は火曜日、火曜日も雨天の場合は水曜日まで順延

場　　所：町営住宅広場(A棟前)

参 加 費：無料

社会福祉協議会では介護予防や健康づくりなど「地域で行っているさまざまな福祉活動」を応援しています。「他にも地域で、こんな活動を行っているよ」といった情報がありましたらお気軽に社会福祉協議会までお寄せください。

連絡先：武豊町社会福祉協議会　生活支援コーディネーター　石野　靖

地域包括支援センターだより

介護サービスを利用していない 65歳以上の一人暮らしの方へ!

地域包括支援センターでは、介護サービスを利用していない一人暮らしの高齢者を対象に、体調の変化や生活の中での困りごとについて電話による聞き取りを行っています。

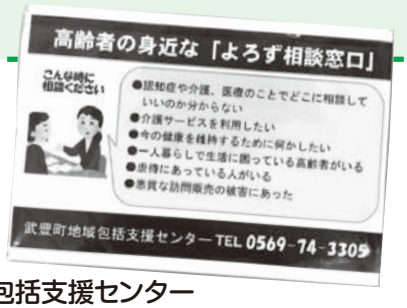
状況によっては、ご自宅まで訪問させていただくこともございますので、ご協力をお願いします。

<こんなこと聞いています>

・体調の確認、生活の状況　・通院先、通院頻度、病名、お薬の種類など
・ご家族が自宅にくる頻度　・地域との関わり　・緊急時の連絡先

<詐欺にご注意!>

地域包括支援センターでは、金融機関の口座番号をお聞きすることはありません。また、キャッシュカードや通帳等を預かることもありませんので、詐欺にはご注意ください。



『わたしたちがお伺いします!!』

担当:木伏(キフシ)、西脇(ニシワキ)、東根(ヒガシネ)

ポケットティッシュ配ってます!

(問い合わせ先) 地域包括支援センター
TEL：74-3305（平日8：30～17：15）

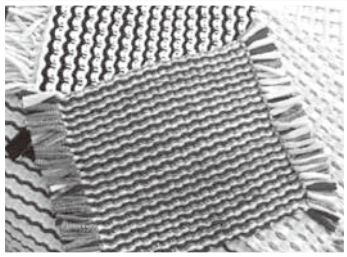
ここちゃんリポート

多賀授産所

～一本一本のひもに思いを込めて～ 人と人を紡ぐ「ひも織マット」の世界

「ひも織マット」は、多賀授産所発足時(昭和63年ごろ)から取り組んでいる事業で、現在で30年以上続いています。布を作る際に廃棄される端ひもを木枠で編み、マットにしています。多少色あせはするものの、大事に使えば10年は持つという頑丈な作りです。

長年続けてきたことで、利用者自らが色と、デザインを考え、作業に当たっています。

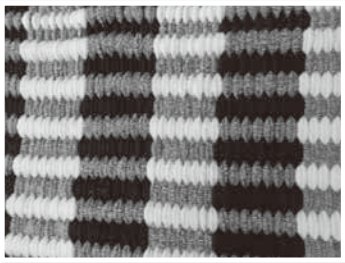


今日は多賀授産所利用者にひも織マット作りのことを伺いました。

「お客さんに喜んでもらえると嬉しいです!」

と、語るのは多賀授産所利用者、大島政志さん。この道19年のベテランです。マットを作るときのコツを教えてくださいと聞くと「明るい感じのマットにするときは、暗めの色の間に明るい色のひもを入れると明るくなる」「秋冬むけのマットはグレーや茶色のひもを選ぶようにしている」と教えてくれました。多彩な色を組み合わせマットを作ることが「楽しい」と話してくれました。

「いいものを作り、お客さんに喜んでもらい、それが職人の喜びになる」。モノづくりとは本来こういうものではないか…仕事の本質を感じる言葉でした。



武豊社協ヘルパーステーションだより

気づいた時には熱中症!?『水分と　エアコン・換気　忘れずに』

社会福祉協議会ではヘルパー事業も行なっています。地域の皆さんが安心して暮らせるよう高齢者・障がい者・子育て中のお母さんまで、幅広く支援をしています。

私たちヘルパーが暑い日に訪問させていただくと、エアコンを使わず窓も開けずに過ごされている方や、水分をあまり摂られてない方などもいます。そこで気がかりな事が「熱中症」。

熱中症は主に高齢者、障がい者、子どもがなりやすいと言われており、特に高齢者の救急搬送の多くは自宅内で過ごしている時に発生しています。

熱中症の発症には、高温・多湿、風通しの悪さなど様々な要因があります。さらに新しい生活様式で定着しつつある、マスクの着用も気温や湿度の高い中では要注意です。

屋内では部屋の温度・湿度が高い状態が続くと気づかないうちに熱中症になっていることも!

予防策として

①『エアコン・扇風機を活用しましょう!』

ただし、エアコンは空気の循環のみで換気をしておらず、感染症対策の観点から**冷房時もこまめに換気をする**ことが大切になります。扇風機を併用すると短時間で効率的な換気をすることができます。

②『水分を摂りましょう!!』

マスクをしているといつの間にか水分を摂らなくなっていることも多く、**のどが渇いてなくてもこまめに水分を摂ることが必要**です。また、大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに。

まだまだ暑い日が続きますが、熱中症に気を付けて、元気にこの夏を乗り切りましょう!

車いすの貸出し

一時的に車いすが必要なときにご利用ください

通院や外出の際、一時的に車いすの利用が必要になった場合に社会福祉協議会が保有する車いすを短期間に限りお貸しします。

対　象　町内に在住の方

貸出期間　15日以内

保証金　1,000円　※保証金は返却の際に全額返金

福祉車両の貸出し

車いすに乗ったまま乗降できるスロープ付きの車両です。病院への通院やお出かけが気軽にできる便利な車です。

対　象　町内に在住で車いす利用をする方及び介助する方

貸出期間　原則1日
※旅行の場合は3日以内で貸出可能です。

貸出上限　原則週1回

利用料　無料
※ただし、消費した燃料を補充して返却をしてください。

貸出車両（2台）
スズキ　エブリィ
（車いす利用者、運転手含め最大4名乗車）
スズキ　スペーシア
（車いす利用者、運転手含め最大3名乗車）

手続方法　運転者の免許証を持参の上、社会福祉協議会窓口へお越しください。利用予約は、電話でも可能です。予約は貸出日の2か月前の同日から可能です。

注　意　利用中の事故等に伴う損害賠償、修理の費用は、ご利用者様負担となります。

武豊町社会福祉協議会 行事等の予定

8月　2020 AUGUST

3日	家庭介護のためのハートフルケアセミナー（4日）
11日	ここちゃんサポート相談 （ひきこもり・不登校の専門相談）（25日）
14日	リフレッシュカフェ
15日	ひきこもり・不登校の居場所開所
27日	パソコン筆記ボランティア養成講座（入門編）
30日	赤い羽根共同募金配分金地域福祉活動支援事業 「ここちゃん活動（初動）」 助成金公開プレゼンテーション

9月　2020 SEPTEMBER

3日	パソコン筆記ボランティア養成講座（入門編） （10・17・24日）
8日	ここちゃんサポート相談 （ひきこもり・不登校の専門相談）（29日） 緑丘小学校福祉実践教室
11日	リフレッシュカフェ
14日	いこいこ笠松「おとなりカフェ 笠松」（28日）
19日	ひきこもり・不登校の居場所開所
23日	理事会

行事等中止のお知らせ

8月の全日	おとなりカフェ（各会場）
8月の全日	青少年等サマーボランティアスクール 体験期間
9月の全日	おとなりカフェ （馬場、おいでぁ三井家、よし子さん家）

※ほっとCaféについて、令和3年3月末まで休止とさせていただきます。

寄付御礼

（令和2年5月23日～令和2年7月26日）（敬称略）

ご寄付いただいた食料品などの一部

社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付された方の希望される使途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

寄　付　者	寄付金・寄贈品
サワダ工業株式会社　澤田尚	フェイスシールド
魚住誠二	11,100円
大橋幸雄	米 30kg
民生委員　児童委員女性部	小麦粉・調味料
よかった工房　生きがい作りデイサービス	インスタントラーメン、お菓子、缶詰など
伊佐治信子	300,000円
上野美里	カップラーメン、缶詰など
朝岡喜代治	15,000円
NPO法人ほがらか企画	玉ねぎ 40個

寄　付　者	寄付金・寄贈品
JFE物流中部（株）	マスク 207枚
(故)橋口安男	480,000円
公益社団法人 半田青年会議所	マスク 150枚
匿名（10件）	330,215円
匿名（25件）	卵、小麦粉、玉ねぎ、米、インスタント食品、玉ねぎ、お菓子、調味料、非常食、消毒液、紙おむつなど
あいち知多農業協同組合 武豊事業部	米100kg

大学生が教える スマホ教室開催！

入門編

9月13日（日）10時～12時
内容：スマホでできることを知ろう
インターネットを使ってみよう
便利なアプリを知ろう
質疑応答

初級編

①9月24日（木）10時～11時30分
②9月26日（土）10時～11時30分
内容：①LINE（ライン）でつながろう
安全にスマホを使うために
②キャッシュレス（電子）決済を知ろう
スマホでできる防災対策
質疑応答

参加費　無料
定員各編15名（要予約）
締切8月21日（金）

会場
思いやりセンター 2階

※初級編受講時にLINE（ライン）などのアプリをインストールします。事前にアプリをインストールできる状態にしておいてください。ご不明な場合はお気軽に社会福祉協議会までご相談ください。

※入門編、初級編どちらか一方での受講可能です。（初級編は①②両日の出席をお願いします。）
※新型コロナウイルス感染症などの状況により中止・延期・変更となる場合があります。

申込み・問合せ先
武豊町社会福祉協議会
☎：73-3104
✉：info@taketoyo-shakyo.com

より良いコミュニケーションに役立つ！

聴（き）き方講座　参加者大募集！

参加費 無料
定員20名
（要予約）

家族や友人の話を聴くとき、ボランティア活動するときなどに役立つ、聴き方講座を開催します！
「傾聴」という言葉をご存知ですか？話を聴くときのちょっとしたコツをつかめば、聴くことはもちろん、話すことはより楽しく、豊かなものになります。講座後に傾聴ボランティアとして活躍される方もいます！
話を「聞く」と「聴く」の違いって？ 具体的な聴き方とは？　お友達も誘って是非ご参加ください。

基礎編
日時：令和2年10月2日(金)　13：30～15：30
場所：思いやりセンター 2階（役場敷地内）
内容：傾聴って何？　「聞く」と「聴く」の違いって何？
傾聴することで役立つ事

応用編
日時：令和2年10月16日(金)　13：30～15：30
場所：保健センター　2階視聴覚室
内容：具体的な聴き方を学ぼう　傾聴を体験してみよう

講師
中部学院大学
小松尾　京子 氏

※武豊町内在住の方ならどなたでも参加可能です。
※基礎編、応用編どちらか一方の参加も可能です。
電話もしくはメールにてお申込みください。

申込み・問合せ先
（右の QR コードからも申込みができます）
武豊町社会福祉協議会
TEL：73−3104　E-mail：info@taketoyo-shakyo.com
※月～金　9：00～17：00（土日・祝日はお休み）